

創業1912年から1世紀

創発的進化へ向けて

～調査研究専門機関 50年の歴史～



公益財団法人 日本交通公社

創業1912年から1世紀

創発的進化へ向けて

～ 調査研究専門機関 50年の歴史～



公益財団法人 日本交通公社

発刊にあたって

公益財団法人日本交通公社は、創業から1世紀を経て、2013(平成25)年12月、調査研究専門機関として50周年を迎えました。諸先輩方のたゆまぬ努力と挑戦、そして多くの研究者、観光地づくりや観光産業の実践者、賛助会員の皆様方からのご指導・ご支援に対して、本誌の発刊にあたり、あらためて感謝申し上げます。

これまでの50年を振り返ると、調査研究専門機関としてスタートした1963(昭和38)年は、「観光基本法公布」や、翌年の「海外旅行自由化」「東海道新幹線の開業」「東京オリンピック開催」等、旅行・観光分野の大きな転換期でした。その後、旅行の大衆化、オイルショック、リゾートブームやバブル経済の崩壊、少子高齢化・人口減少社会といった社会環境の大きな変化に直面しながら、私たちはそれぞれの時代の要請に応えるべく、さまざまな事業に取り組んでまいりました。

近年では、観光が国家戦略・地域戦略の重要な柱として注目され、当財団には、観光分野の調査研究専門機関としてこれまで以上に積極的な役割が期待されております。

このような時代を迎え、当財団は2012(平成24)年4月に公益財団法人に移行し、「旅行・観光分野の実践的学術研究機関の構築に向けた“創発的進化”」というビジョンを掲げ、新たなスタートを切りました。

先達の足跡を礎に、わが国の観光研究の進展、観光政策による国家・地域の発展、魅力ある観光地の形成、観光文化の振興に貢献すべく、役職員一同、新たな気持ちで取り組んでまいります。

公益財団法人日本交通公社 会長 **志賀 典人**

目次

序章 創業から改組まで

(1912〔明治45〕年～1963〔昭和38〕年)

1. 1912(明治45)年から1945(昭和20)年まで <創業から戦前・戦中> 6
2. 1945(昭和20)年から1954(昭和29)年まで <戦後> 8
3. 1955(昭和30)年から1959(昭和34)年まで
<財政再建・旅行販売業への胎動期> 9
4. 1960(昭和35)年から1963(昭和38)年まで
<大衆観光旅行時代の幕開け・株式会社日本交通公社の設立> 10

第1章 公益法人としての基礎づくり

(1963〔昭和38〕年～1960年代)

1. 社会の変化と当財団の動き 14
2. 自主事業と自主研究 19
3. 観光文化振興事業 20
4. 受託調査および受託研修 22

第2章 公益事業の振興と調査研究事業拡大への取り組み①

(1970年代～1980年代半ば)

1. 社会の変化と当財団の動き 26
2. 自主事業と自主研究 35
3. 観光文化振興事業 38
4. 受託調査および受託研修 45

第3章 公益事業の振興と調査研究事業拡大への取り組み②

(1980年代半ば～1990年代半ば)

1. 社会の変化と当財団の動き	56
2. 自主事業と自主研究	62
3. 観光文化振興事業	63
4. 受託調査および受託研修	65

第4章 公益事業と調査研究事業の拡充を目指して

(1990年代半ば～現在)

1. 社会の変化と当財団の動き	76
2. 自主事業と自主研究	90
3. 観光文化振興事業	92
4. 受託調査および受託研修	96

第5章 創発的進化に向けて

— 観光文化の振興のために —

1. 現状認識と対応すべき組織課題	108
2. 経営理念と行動指針	110
3. 2022年(10年後)のビジョン……<'22ビジョン>	111
4. 創発的進化への挑戦	114

資料編	120
-----	-----

「改組」について

1912(明治45)年に「ジャパン・ツーリスト・ビューロー」として創業した当財団は、1945(昭和20)年に「財団法人日本交通公社」の名称になり、1963(昭和38)年には営業部門を「株式会社日本交通公社(現株式会社ジェイティービー)」として分離し、調査研究専門機関として新たなスタートを切りました。この時の組織体制の変更(改正)を当財団では「改組」と称しており、これまでも「改組記念基金」などのように使用してきました。そのような経緯もあり、本誌内においてもこの名称を使用しております。